

今号の主な記事

- 「西宮市展」作品募集3面
- 特別障害者手当等の支給額変更...2面
- 市営住宅住み替え入居者募集.....2面
- 「知られざる西宮」ケーブルテレビで放映3面

フラワーフェスティバル in 西宮

5月 21・22・23 日

六湛寺公園で開催（雨天決行）

「花と緑あふれるまち」環境学習都市にしのみやの創造

みどりが最も鮮やかさを増す季節です。市と西宮を花と緑にする会は、5月21日から23日まで、市役所本庁舎前の六湛寺公園で、花と緑の祭典「フラワーフェスティバル in 西宮」を開催します（雨天決行）。

5回目を迎える同祭典は、「花と緑あふれるまち」環境学習都市にしのみやの創造をテーマに、「花・緑・自然」から環境を学び、市民の皆さん・事業者・行政の協働による「環境にやさしいまちづくり」を推進していくものです。そして、花や緑を愛し育てる活動をおし、地域コミュニケーションをはぐくみ、お互いに協力しあう心のかよったまちづくりを、市民の皆さんとともに、めざしていきます。

期間中、西宮市文化振興財団主催のハートフルコンサート（＝4面参照）や、こども環境活動支援協会（LEAF）と連携した、にぎわいのあるイベントを開催します。問合せは、花と緑グループ（0798・35・3784）へ。

花と緑に囲まれて多彩な催し

会場は、ガーデンコンペに出展した園芸愛好家の皆さんなどによるガーデンング作品で華やかに彩られます。思い思いのテーマで花壇を飾るテーマガーデンや、フラワーポットの寄せ植えなど、力作を展示していますので、ぜひご覧ください。

また、地域で緑化に取り組んでいる自治会、園芸クラブの皆さんの活動や、子どもたちの環境活動などを写真とともに紹介いたします。

会場内の特設テントでは、園芸教室（下欄参照）なども開催。花苗の展示即売「花と緑の市」では、市のオリジナル植物「エンジェルズ・イヤリング」などを販売します。皆さんのご来場をお待ちしています。



地域に広がるみどりの輪が、人と環境に優しいまちづくりにつながります

園芸教室に参加しませんか

寄せ植え教室

5月21日～23日の午前10時、午後1時、3時から。教材費2000円。各回定員15人。申込は5月14日午前10時から花と緑グループ（0798・35・3784）へ。先着順

挿し芽教室「家庭で出来る挿し芽」

5月21日～23日の午前10時～正午、午後1時～4時（受付は3時半まで）。教材費300円。申込は当日会場へ

市長からのメッセージ



西宮市長 山田 知

五月晴れのもと、新緑萌（も）える季節を迎えました。恒例となりました市民参加の花と緑の祭典「フラワーフェスティバル in 西宮」の今年のテーマは、「花と緑あふれるまち」環境学習都市にしのみやの創造です。

昨年に行いました環境学習都市宣言は、西宮に住み、学び、働くすべての人々の参加と協働で、環境学習を軸とした持続可能なまちづくりをめざしたものです。このまちづくりの理念をもとに、市民の皆さんとともに進める「みどりの輪は、家庭から地域へと広がり、花と緑のまちづくりとして、安らぎと潤いを与えるものと思えます。多くの皆さんが、日々の生活の中でガーデンングを楽しまれております。こうした活動が、人々の心を和ませ、環境に優しい人づくりにもつながるものと願っています。

「歩いてみたい西宮の自然」写真コンテスト作品募集

市制80周年を記念して発行する「西宮の自然ガイドブック（仮称）」の写真を募集します。テーマは、「自然および人と自然のふれあい」。応募締切（必着）は、第1期が9月15日、第2期が平成17年2月15日。詳しくは、環境都市推進グループ（0798・35・3479ホームページアドレス <http://kusunoki.nishi.or.jp/homepage/kankyotop/kanhozen>）へ問合せを



寄せ植え教室